

八王子市が 保育園・幼稚園・小中学校・学童保育所など 市内368カ所の放射能測定を決定 **市民の要望が実る!**

日本共産党八王子市議団ニュース

アオヤギ有希子の報告会



連絡先
八王子市館町
1097-2-5-401
TEL・FAX 657-2786

日本共産党八王子市議団
TEL 620-7317
FAX 626-3398

発行・日本共産党八王子市議団

市が教育施設などの測定を決定

日本共産党八王子市議団では、9月7日から10日八王子市内で放射能測定を行いました。

一部地域で高い値が測定されたため、八王子市に除染を求め、市は土を撤去しました。党市議団では8月2日に放射能測定に関する申し入れをし、第3回定例会でも、この

問題を取り上げ、お子さんの使う施設を優先的に測定するように

繰り返して求めています。その結果10月11日、八王子市が「測定カ所の拡大」を決定しました。今まで東京都から貸与されていた測定器(DoseRAE2)2台で、教育施設等(小中学校、幼稚園、保育園及び、学童保育所、児童館児童遊園、交通公園)368施設を対象に、1回限り、順次測定を実施する、とのこと。11月から開始、年内には測定を完了。この間の市民のみなさんが提案した意見書や、市内の放射線量測定を行い要望したこと、が実った成果だと思えます。



館が丘で放射能測定

放射能測定結果 2011年10月12日 (測定器ALOKA PDR-111型ポケットサーベイメーター)		
■測定方法 表示数値を10秒間隔で10回読み取り平均値を算出した。 単位：マイクロシーベルト/時		
場所	時間	平均値
桐田遺跡公園		
中央付近1m	9:02	0.066
中央付近5cm		0.073
ベンチの上1m	9:10	0.061
ベンチの上5cm		0.089
散田町5丁目 万葉公園		
中央1m	9:26	0.065
中央5cm		0.077
遊具付近草の上1m		0.099
遊具付近草の上5cm		0.114
砂場1m		0.064
砂場5cm		0.068
寺田町グリーンヒル寺田内		
寺田さわやか公園 中央1m	9:56	0.056
みなみ野4丁目26		
かしのき公園中央1m	10:15	0.055
かしのき公園中央5cm		0.062
七国6丁目25七国君田公園		
砂場1m	10:30	0.050
片倉町447付近来光寺公園		
木の下1m	11:02	0.065
木の下の5cm		0.070
子安町2丁目22六本杉公園		
中央1m	11:17	0.058
中央5cm		0.067

若者が希望の持てる八王子を 9月議会で若者の雇用問題を一般質問しました

第3回定例会で、私は青年の雇用問題を質問しました。まず、八王子市の2010年の自殺者の数について、八王子市内で自ら命を絶った方は、1年間で140人にも上ったこと、またこの数字は、全国27位、都内では6位、多摩地域では1位であること、その上、年代別にみると、50代の21人について、20代が20人と二番目に多い世代となっているのが特徴であることを示しました。そして、カウンセリングや、ワンストップの窓口など自殺者を減らす対策を求めました。

また、いま就職活動や就職してからひきこもりになる青年も増えてきています。その対策として、足立区の若者サポートステーションが行っている就労支援や、青年が悩みを話せる居場所づくりを八王子市としてできないか、質問しました。また、足立区では「就労支援課」をつくりサポートステーションを市の職員が運営しています。「就労支援課」の設置も求めました。設置について市は、「慎重に検討したい」と答弁しました。

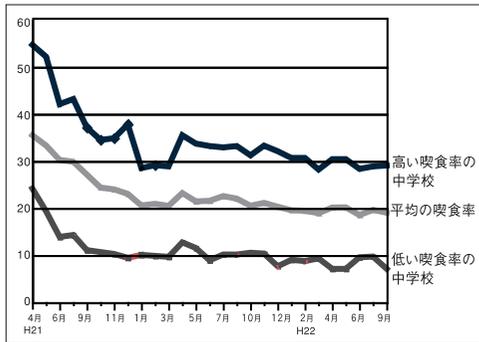
八王子市は、これまで市内中小企業の合同面接会を学生むけに行っていました。さらに進んだ支援で、青年を応援し、地域経済を立て直していく必要があると思

中学校給食は可能なところから親子方式を! デリバリーランチは喫食率19%

親子方式→近くの
小学校で中学校の
給食をつくること

中学校給食はご存じのように、デリバリーランチ方式と言って、調理業務委託事業者が作った弁当を各学校に運ぶというものです。温かいままでは食中毒発生の危険があるので、冷ましてから運んでいます。このデリバリーランチ方式の給食の喫食率は下がり続けています(下図)。私たちは温かい小学校の給食を中学校まで運ぶ「親子方式」を提案してきました。親子方式を実施した学校では、喫食率は90%にも達しています。

市教委は親子方式を進めるには、その学校が「食育に積極的に取り組んでいる」ことを条件



中学校給食喫食率の推移

にしています。そこで積極的に取り組むべき食育の目的をただしたところ、「自分で弁当がつくれる生徒を目指す」と教育長が答弁し、さらに「自分で弁当がつくれるようになったら給食はいらない」と発言しました。

今年9月からはスープ類も加わり、温かい給食への改善をしているその一方で弁当がつくれるようになれば、給食はいらないとの発言は、教育委員会の矛盾の何物でもありません。



これまでのご相談・ご要望

(プライバシーは固く守りますのでお気軽にご相談下さい)

今月の相談

○「4年前、仕事中に病気になり、入院中に職場から退職勧告うけ、自己都合でやめさせられた。同じようなことが、今も元職場で起きている。職場の環境を改善したい」との相談。八王子労連労働相談センターに協力してもらい、元職場に交渉、病氣中の退職勧告をやめるよう求め、未払い分の傷病手当金と解決金合計35万円を勝ち取りました。

○「電気も水道もガスも止められている。生活が大変」との相談があり、法律事務所とも相談し、借金を解決。また、その方は生活保護を申請し受給しました。

ご相談・ご要望をお寄せ下さい

日本共産党八王子市議団 控え室 TEL 620-7317 自宅 TEL 657-2786

25-40 (ふっこうしえん) 復興支援号を石巻に送る



復興支援号のトラックに喜ぶ支援活動の皆さん



スタッドレスタイヤ、燃料代を手渡しました。

日本共産党市議団と、地域の方々と、第2弾の支援として宮城県石巻市の東日本大震災共同支援センターに新車軽トラックとスタッドレスタイヤ、ガソリン代を送りました。これは、前回ボランティア活動を行なった際、物資を届ける車の確保に共同センターが苦勞していたことを知り発案。募金やバザーなどで資金を100万円以上集めました。

支援活動をしている地元の方は「自分の車が水につき、それを自分で直して支援に使っていたので助かる」受け取った共同センターの渡辺本部長は「これで支援物資を多くの被災者に届けられる。500人を超える方々の善意で実現できたと聞いて、本当に大切に使いしていきたいと感じた」と語りました。

11月の無料法律相談

お気軽に相談を!

八王子合同法律事務所の弁護士が対応します

日時・場所はお電話下さい。

予約先 アオヤギ市議宅 TEL・FAX 657-2786